

【部会・分科会活動報告】 2011年5,6月度

食 品 安 全 研 究 会	食品微生物研究部会	<p>MALDI-TOFMS 分科会 (5/19、13:00 ~ 15:00)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ILSI としての活動案の作成 危害微生物の情報発信に関する分科会 (6/8、12:00 ~ 14:00) ・ セミナープログラム案および成書化の内容と進め方案の作成 部会全体会議 (6/8、14:00 ~ 16:00) ・ 主要課題の進捗報告と進め方の具体化 <ul style="list-style-type: none"> ・ 危害微生物の情報発信 (セミナー、出版) ・ 新課題 (MALDI-TOFMS による同定技術) の進め方 ・ 毒性学教育講座 (第20回記念講座の内容、出版計画) 勉強会 (6/8、16:00 ~ 17:00) ・ 第4回開催 (E.sakazakii レポート (FAO/WHO2006) の雑誌会) <p>次回部会全体会議 : 9/17, 14:00 ~</p>
	食品リスク研究部会	<p>リスクアセスメント評価指標に関する資料を作成し、ILSI Japan HPに掲載した (「遺伝毒性発がん物質のMOEアプローチ (Benford D. <i>et al</i>, <i>Food Chem. Toxicol.</i> 2010) 日本語訳」、「リスク評価の用語説明」、「評価指標一覧」)。</p> <p>7/14リスク講演会準備 毒性学教育講座関連</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第1回-第9回講義の成書化に向けて、原稿修正作業 ・ 第20回記念講演準備 <p>11年第4回運営会議開催 (6/13, 13:30 ~ 16:30, 於ILSI Japan事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各スケジュールの状況把握、今後の課題検討 <p>< 次回運営会議 : 7/27, 10:30 ~ 12:30, 於サントリー(株)会議室 ></p>
	食品アレルギー研究部会	ILSI Europe 食物アレルギー・シンポジウムのプレゼン資料について和訳を作成し、情報共有。
	香料研究部会	
	食品安全調査研究部会	
	食品安全研究会全体	
バ イ オ テ ク ノ ロ ジ ー 研 究 会	植物研究部会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第6回部会開催 (5/30) <p>2011年度の活動として、環境リスク評価に関する専門家を対象にした情報提供 (ニューズレター、Web 情報)、Q & A、用語集の作成につき討議。</p>
	環境リスク評価分科会	<p>6月23日 : 部長、幹事、事務局コーディネーターと ILSI Japan 事務局長、経理担当事務局次長、CBIJ 事務局長 (新・旧) との会合。環境リスク評価に関する専門家を対象にした情報提供 (ニューズレター、Web 情報) の進め方、詳細につき CBIJ 側から説明および質疑応答。ほぼ、概要が決まる。予算面の確定を早急に決める予定。</p>
	アレルギー性タンパク質の分析方法分科会	
	組換え体検知法分科会	

	バイオテクノロジー研究会全体	<ul style="list-style-type: none"> ・第6回「栄養とエイジング」国際会議のバイオ部会プログラムとしてモンサント社からの講演者決定。テーマは、遺伝子組換え機能性大豆。 ・6月17日：ホームページ利用に関する、部会長、ホームページ作成者、事務局担当との打ち合わせ。
栄養健康研究会	栄養研究部会	第6回「栄養とエイジング」国際会議開催に向けた準備を進めた。具体的には、スケジュールと進捗との照合・確認、演者との連絡状況、要旨の翻訳計画、当日の役割分担、等を打ち合わせた。
	肥満タスクフォース	6月16日に次の計画の予備打ち合わせを実施した。
	炭水化物研究部会	第6回「栄養とエイジング」国際会議最終日に実施予定の炭水化物研究部会報告としての発表案を検討した。
	GRプロジェクト	GRプロジェクトが活動中。
	茶類研究部会・茶情報分科会	5月13日茶情報分科会開催。茶葉成分データベースへの分析項目追加に関して、文献調査結果をもとに分析対象成分と分析法、茶葉選択の方向性、データベース構築に際して明らかにすべき事項について議論を行った。
	日本の食生活と肥満研究部会	3分科会ごとにとりまとめた内容を、雑誌へ投稿すべく継続進行中。今後モノグラフ作成に向けて検討を開始する。
	発酵製品の多様性分科会	別刷をもとに今後モノグラフ化を進める。
	脂質の種類分科会	オレオサイエンス雑誌に受理され、2010年10月号、383-392に掲載され、終了、今後モノグラフ化を進める。オレオサイエンス編集委員会から同雑誌の転載許可願いを提出し、モノグラフへの転載許可を得た。
	食事の量分科会	今後はモノグラフ化を目指す。 また、INTERMAP Study のまとめ継続中。
食品機能性研究会	食品機能性研究部会	・第6回「栄養とエイジング」国際会議の前日に ILSI Europe 事務局長の Dr.Nico van Belzen 氏と、EU のヘルスクレームの近況に関して講演していただくことにつき、山口事務局長が ILSI Europe 本部で打ち合わせ。日程は、9月27日の午後に決定。
	脳機能分科会	5月27日：脳機能の評価系につき、武田弘志(国際医療福祉大薬学部教授)氏と面談。
	免疫能分科会	
	ロコモ分科会	
	寄付講座 「機能性食品ゲノミクス」	第2期第2回の講演会を企画。場所は東京大学・弥生講堂、時期は2011年12月頃を予定。
CHP	Project PAN (Physical Activity and Nutrition)	<p>テイクテン (TAKE10!®)</p> <p>5/10, 17, 18, 19, 20, 26「すみだテイクテン フォローアップ教室」(墨田区6会場)</p> <p>6/7, 16, 21, 22, 23, 24「すみだテイクテン フォローアップ教室」(墨田区6会場)</p> <p>6/22 世田谷区主催介護予防教室「元気生活のための筋力アップ教室」(講師：木村美佳、世田谷区上北沢・上北沢ホーム)</p> <p>6/27~29 岩国市社会福祉協議会錦支部主催「介護予防リーダー養成講習」(講師：木村美佳、山口県岩国市)</p>

Project SWAN (Safe Water and Nutrition)	5/11 政策提言会議 (出席者 : ベトナム国立栄養研究所、保健省、地方給水センター、ハノイ給水センター等計 12 名、Hanoi) 5/9,10,12 資機材供与署名式 (Hanoi, Nam Dinh) 5/27 ~ 28 水管理組合への技術活動トレーニング (Nam Dinh) 6/2 ~ 3 水管理組合への技術活動トレーニング (Hanoi) 6/27 資機材供与署名式 (Nam Dinh) 6/28 ~ 29 水管理組合への技術活動トレーニング (Nam Dinh)
Project IDEA (Iron Deficiency Elimination Action)	5 ~ 6 月 「鉄強化米」マーケットトライアル実施中 (~ 2011 年 8 月) (Zambales 州、Philippines) 5 ~ 6 月 財団法人飯島記念食品科学振興財団の学術助成研究事業「米の鉄強化」実証試験結果の分析および評価進行中 (Vietnam)
CHP 全体	5/23 22 年度活動報告会 (企業連絡会)
国際協力委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・東アジアプロジェクト第 2 期報告書 (平成 22 年度) を pdf 化し、ILSI Japan HP に掲載。英訳版作成中。 ・次期 (平成 23 年度) 東アジアプロジェクト : 平成 23 年度農山漁村 6 次産業化対策事業に係る課題提案書を農水省へ提出、採用決定。 ・受託事業【海外の栄養成分表示調査】 : 表示義務化国の一つである韓国に焦点を当て、栄養表示マルチリストを作成、消費者庁へ提出。これに加え、メルコスール、東南アジアのデータも合わせ、マルチリスト作成中。 ・当会活動効率化のため、5 つのワーキンググループを設立、メンバーを設定。7 月よりグループごとに活動開始予定。 ・第 3 回 BeSeTo 会議準備 : 9/27 都市センターホテル (東京) にて開催決定。議題検討中。 ・部会 (2011 年度第 4 回 (5/27)、第 5 回 (6/29)) 開催。
情報委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・委員会開催 2 回 (5 & 6 月) ・日常業務としてのホームページ更新。会員専用対応検討 ・「栄養学レビュー」誌 19 巻 3 号 (通巻 72 号) の発刊 19 巻 4 号 (通巻 73 号) の監修・編集作業進行中 20 巻 1 号 (通巻 74 号) の翻訳作業進行中 ・ニュースレター第 5 号発刊。
編集部会	<ul style="list-style-type: none"> ・「イルシー」誌 105 号の発刊 ・「イルシー」誌 106 号の編集作業中 ・第 6 回「栄養とエイジング」国際会議・ILSI Japan30 周年セミナー 2nd サーキュラー完成

【事務局からのお知らせ】

事務局	<p>ILSI 会長 (Dr. Peter van Bladeren) が 5 月 16 日に ILSI Japan 事務局を訪問し、木村理事長の歓迎の挨拶に引き続き 1 時間半にわたり ILSI Japan の活動報告と意見の交換が活発に行われた。</p> <p>ILSI Japan 紹介と 2010 年活動報告と 2011 年計画 (概要)。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ILSI 支部との共同ワーク ・ CHP の活動報告 ・ 農水省プロジェクト「東アジアの食品等の規格基準、分析方法の調査と結果の共有 ・ ILSI Japan 創立 30 周年記念「第 6 回栄養とエイジング国際会議」
-----	---

